



安藤 志保 議員

### 平成28年度予算編成方針について

**問** 「観光が三原市を支える産業の一つとする」について、観光産業におけるステークホルダーは誰と捉え、どのような働きかけをしてきたか。「市役所の各部署において観光の視点を持つ」について、市長は職員に何を期待しているか。

**答** 観光産業とは、観光に伴って発生する交通、宿泊、観光のあっせん、宣伝を行う事業活動。市内周遊観光客は増加傾向で観光PRテレビ番組放送後、紹介した店舗に行列ができるなど効果を確認している。観光産業（スイーツ・カフェ）振興事業では市内の和洋菓子店、カフェ事業者と連携、また、地元食材の使用で経済効果の幅を広げている。一部の農業生産法人や農家が野菜やお米を飲食業者と直接契約している事例もある。「三

魅力について認識を深め、交流人口の拡大、おもてなしにつながることを業務に取り入れる。また、三原を自慢できるよう、「三原を知ろう、知ってもらおう！」をテーマとした築城450年事業の情報誌「浮々城々」を発行している。

### 事業レビューについて

**問** 2回目の事業レビューが行われた。結果公表について説明いただきたい。事業レビューを継続すべきと考えるがどうか。

**答** レビュー結果の最終取りまとめは、新年度予算への反映状況を踏まえ2月頃に公表予定。今年度は、無作為抽出による市民判定者の導入により、市民の納税者や受益者としての視点から意見を得られた。今年度の手法を基本に、見直すべきところは見直して、来年度も継続する方針。

### ●その他の質問事項

「ポポロ」の活用

### 地域の文化財の保存と有効利用を



加村 博志 議員

**問** 本郷駅近辺には小早川隆景公ゆかりの高山・新高山城跡や米山寺、佛通寺、楽音寺等の寺院、女王の滝、瀑雪の滝等の景勝地、御年代古墳に代表される古墳群もあり、浮城築城前の小早川隆景公の軌跡をたどり、本郷地域の魅力も引き出すには、どのような事業計画を検討されているのか。

**答** 本郷町観光協会や新高城跡を守る会、沼田文化研究会の歴史・文化部会に参加していただき、事業提案をいただいている。久井・大和地域も含めた小早川隆景ゆかりの地めぐりツアーやイベント開催時の三原駅からのシャトルバスの

運行などを検討している。

**問** 三太刀遺跡は発掘調査を進めてこられ、多くの古墳や出土品が確認され、貴重な資料が発見された。元の様相が学べる説明板や資料館を設置してはどうか。

**答** 第8号公園内に三太刀遺跡関係の紹介ができる場所の確保、銘板、案内看板等の設置を協議している。



墓地と8号公園になる三太刀山

### 沼田川の防災について

**問** 近年の異常な集中豪雨による堤防からの越水やパイピング現象による堤防の崩壊など、生活環境に不安を感じている。住民の不安解消と安心して生活できるように河川内の立竹木を計画的に伐採して欲しいがどうか。

**答** 国や県に対し、防災・減災対策に必要とする予算の拡充を要望するとともに、地域住民の不安な生活が一日も早く解消できるよう河川管理者に対し強く要望する。

**問** 広島県と本市が連携し、沼田川が氾濫した場合、危険性や対策、避難勧告、避難指示が適切に指示できるよう発令者を対象に定期的な防災研修などを実施する組織、災害対策協議会等を発足してはどうか。

**答** 大規模な河川災害を想定し、平素から各種訓練や研修に参加するなど、これまで以上に担当職員の災害対応能力の向上に努める。また今後、災害協議会の発足や答申案を踏まえた対策についても検討する。